



アクテイブ
マネジメント・
公明クラブ
松浦昌巳

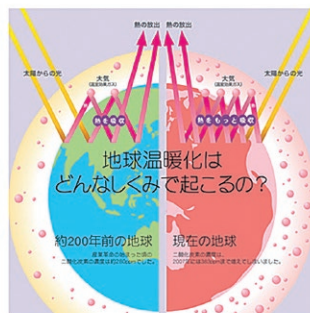
上西郷工業用地の早期着工を

Q 県のフロンティア推進区域に指定されている上西郷工業用地は、昨年度末には事業化に向けて推進されていたが、未だに事業者募集がされていない。早期の事業着工はできないか。

A これまでの工業用地造成事業の考え方に加え、SDGsへの取り組みや、デジタルトランスフォーメーション、先端技術を取り入れる等、掛川市の戦略目標達成に貢献できる土地利用となるよう、公募内容について十分な検討を行い、出来る限り早期に公募の開始ができるよう努めていきます。

横須賀高校と池新田高校の新構想高校へ「環境防災科」を

Q 国では、温室効果ガスの排出量を2050年までに実質ゼロにすると表明した。環境と防災を学ぶ環境防災科を設置し、地域住民も学ぶことができる掛川産木材校舎の新構想高校を提唱できないか。



地球温暖化のしくみ

「南遠協議会」とも相談し、県教委へ提唱していく

A 掛川市としては、横須賀高校の存続と教育環境の充実を目指す中で、環境防災科の設置や掛川産材の利用について、「南遠地域教育環境整備推進協議会」とも相談しながら、県教育委員会へ提唱をしていきます。



アクテイブ
マネジメント・
公明クラブ
藤澤恭子

大東温泉シートピアの公共施設再配置計画の進め方は適切か

Q 公共施設マネジメントは喫緊の課題であるが、地域住民との丁寧な議論が不可欠である。その初の事例としてシートピアの民間譲渡活動の進捗状況と今後の予定を伺う。



大東温泉シートピア

民間譲渡は、施設改革のための最善の手段だと考えている

A 現在、複数の事業者が興味を示しており、今後、対話を続けながら、譲渡・公募条件を調整・検討していきます。できる限り早い段階で公募手続きに入り、譲渡先を決定し、新たな営業に向けた準備等を進め、営業休止期間が短くなるよう努めていきます。民間譲渡は、持続可能かつ魅力的な施

子宮頸がんワクチン接種の考え方を伺う

Q 現在、積極的推奨は中止だが、子宮頸がんの発症は増加し続けている。ワクチン接種の判断として正しい知識や情報提供が必要だが、市としてどう取り組むか。

国の検討部会の方角性を踏まえて、知識の普及とがんの予防に努める

A ワクチン接種の情報提供に関する国の方針に基づき、本市も本年8月に接種対象者及びその保護者に対して、リーフレットを個別送付いたしました。今後の取扱いについても国の検討部会の方角性を踏まえて対応していきます。また、がんの予防としては、子宮頸がん検診の、初年度対象者となる20歳の女性全員に、病気や予防についてのリーフレットを送付し、知識の普及に努めていきます。

設への改革のための最善の手段だと考えていますので、関係者や地域のみなさま、民間事業者と十分協議しながら、スピード感を持って進めていきます。